

企業の BCP 対策 非常用電源装置の取扱い開始のお知らせ

株式会社三ツ輪商会（本社：北海道釧路市）は、情報通信事業を運営する株式会社日本総合施設（本社：三重県四日市市）の販売代理店となり、可搬式非常用電源装置 E.P.Smobile シリーズの取扱いを手掛ける運びとなりました。BCP 策定において何から手をつけるか迷っている企業様において、ライフラインで最も重要と考えられる電気について、安心安全を担保できる製品を紹介します。

E.P.Smobile シリーズとは？

ライフラインを制御するシステムがすべて電気を利用して運用している中、水道やガスと比較して電気の重要度が高まっています。非常用電源装置 E.P.Smobile シリーズは、発電機や定置用蓄電池と異なり、液体燃料の準備不要、使用方法が簡素化されており、近年では大手企業、官公庁からの注目度が高まっている製品です。

特徴 1 メンテナンスフリーであること

平時はコンセントに差したままで何もすることはありません。使用されている「リン酸鉄リチウムイオン電池」は、経年劣化による膨張、発火、爆発のリスクが無く、火気厳禁の工場などでも設置が可能です。また、蓄電が満タンになった場合は自動的に充電がストップする為、昨今の電気代高騰の中で、余分な電気を使用することはありません。

特徴 2 本体を取り外して安全な場所での利用が可能

定置用蓄電池と比較して、E.P.Smobile CUBE と呼ばれる製品の重量は約 11kg と持ち運びが容易です。折り畳み式ソーラーパネルでの蓄電に対応している為、持ち運び可能な CUBE に蓄電した電気を、ALIVE と呼ばれる大型機種に給電するといった運用も可能です。（ALIVE→CUBE への給電も可能）

特徴 3 本体のタッチパネルでマニュアル、使用状況の確認が可能

有事の際に発電機や蓄電池の使用マニュアルを探す時間が無い中、使用方法をタッチパネルで確認することができます。また、蓄電されている電気残量や接続している機器の使用電力も可視化されています。

担当者コメント

株式会社三ツ輪商会 札幌支社 札幌総務課 担当・中島 コメント

当事業所では、平成 30 年の北海道ブラックアウトのような災害に備えた BCP 策定が急務であった中、有事の際の事業継続に最も不可欠である電気需要をいかに賄うかを課題としていましたが、一方で、社員に対する防災訓練が満足に行き届いていない中、有事の際の混乱を極力抑えるために、メンテナンスフリーで使用が簡単な製品を探していたところ、E.P.Smobile シリーズの存在を知りました。

先日納品されたばかりですが、「使い方が難しくない」という点は、非常用発電機では得られないメリットと考えています。また、応接室に設置していますと、物珍しい製品であるため、多くのお客様から概要についてお問い合わせ頂いています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社三ツ輪商会 札幌支社 札幌総務課 担当：中島 TEL：011-753-3333 MAIL：takuya.nakajima@ms-gr.jp

メーカー：株式会社日本総合施設について

【会社概要】

社名：株式会社日本総合施設

本社所在地：三重県四日市市川島町 6612 番地の 2

事業内容：通信設備のコンストラクションマネジメント

設立：昭和 59 年 5 月 8 日

HP：<https://www.n-sogo.co.jp/>

販売代理店：株式会社三ッ輪商会について

【会社概要】

社名：株式会社三ッ輪商会

本社所在地：北海道釧路市鳥取南 5 丁目 12 番 5 号

事業内容：燃料油、LPG、建材、産業用機械、OA 用品その他各種卸売

設立：昭和 22 年 11 月 8 日

HP：<https://www.mitsuwa-shokai.co.jp/>

【販売窓口拠点】

事業所名：株式会社三ッ輪商会 札幌支社

所在地：北海道札幌市北 12 条東 9 丁目 3 番 28 号

TEL：011-753-3333 FAX：011-722-3004



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社三ッ輪商会 札幌支社 札幌総務課 担当：中島 TEL：011-753-3333 MAIL：takuya.nakajima@ms-gr.jp